

【単元目標】

知識及技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
(1) オ 身近なことを表す語句の量を増し、語彙を豊かにすることができる。	C (1) オ 文章の内容と自分の体験とを結びつけて、感想をもつことができる。 C (1) エ 場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像することができる。	積極的に文章と体験とを結びつけて感想をもち、学習課題に沿って物語の感想を書こうとしている。

【既習内容】

<p>「ふきのとう」</p> <ul style="list-style-type: none"> 人物の言動や出来事を捉える。 <p>「スイミー」</p> <ul style="list-style-type: none"> 人物の行動や出来事を捉え、あらすじをまとめる。 <p>「お手紙」</p> <ul style="list-style-type: none"> 人物がしたことや様子を、具体的に想像する。
--

【目指す子ども像】

主体的に学ぶ姿	<ul style="list-style-type: none"> ○その子なりに楽しく学習できる。 ・めあてに向かって一生懸命取り組んでいる。(聞く、書く、読む、つぶやく、発言する)
対話的に学ぶ姿	<ul style="list-style-type: none"> ○友だちと伝え合うことを楽しめる。 ・友だちに考えを伝えたい、友だちの考えを知りたいという思いをもつ。 ・伝え合って良かったという思いをもつ。
深く学ぶ姿	<ul style="list-style-type: none"> ○比べて考えることができる。 ・自分と友だちの考えが同じか違うかに気づくことができる。 ・気づきをもとに自分の考えを振り返ることができる。

【児童の実態】

<ul style="list-style-type: none"> ・物語の世界を楽しむことができ、音読に意欲的に取り組むことができる。 ・自分の考えを、自分なりの言葉で書くことができる子が多いが、なかなか思いを表現できない子が数名いる。 ・伝え合うことは好きであるが、自分の考えを全体場で発表することには自信がなく、恥ずかしさを感じる子が多くいる。

【学習計画】

段階	学習テーマ	主発問と 主な学習活動	めざす子ども像に向けた学習内容と予想される児童の反応	評価基準
つかむ・見通す	自分と比べて感想を書こう	<p>① 扉のページから「どんな子なのだろう」ということ、自分と比べて読むという視点をもつ。</p> <p>② 行動や会話からすみれちゃんの大まかな人物像をまとめる。</p> <p>③ 心に残った行動や会話をカードに書く。</p> <p>④ カードをもとに心に残ったところを紹介し合う。</p> <p>⑤ すみれちゃんの言動について、その理由を考える。 ・それで、じっと、ノートを見てい</p>	<p>【主体的な学び】 題名や扉のリード文を読むことで、これから始まる物語に興味をもち、進んで学習に取り組む。</p> <p>【主体的な学び】 音読や主人公の気持ちを想像することを楽しみ、進んで学習に取り組む。</p> <p>【主体的な学び】 すみれちゃんの「したこと」や「言ったこと」の中で、心に残ったところを書き、すみれちゃんと自分を比べたり、重ねたりして、想像を広げながら読む。</p> <p>【対話的な学び】 カードを友だちと見せ合い交流することで、自分と同じ考えや違う考えの子がいることに気づき、自分が感じた以外の面白さにも気づく。</p>	<p>学習を通し、すみれちゃんと自分を比べて読むことに興味をもって取り組もうとしている。 【主】発言・観察</p> <p>「心に残る」が表す意味を理解し、すみれちゃんの言動から選んでいる。 【知】記述</p> <p>心に残ったところを紹介し合い、多様な考えがあることに気づいている。 【思】発言・観察</p> <p>登場人物と自分を比べたり、重ねたりして、想像を広げながら読んでいる。 【思】発言・記述</p>

ふかめる

わたしたちと同じ年だ。

弟か妹がいるんだね。

すみれちゃん、どんな子かなあ。

歌がすきなんだねえ。

2年生になってはりきってるんだなあ。

事件が起こるけど、妹を許してあげたんだね。

自分から宿題してる。えらいなあ。ぼくは…

コスモスの歌がいいね。

怒りそうになるところがドキドキしたよ。

「あはは。」って笑えるのがいいな。

私だったら、怒っちゃうなあ。すみれちゃんはなんで消さないで許したのかな。

ました。

(本時)

⑥すみれちゃんの言動について、その理由を考える。

・すみれちゃんはわらいだしました。

⑦すみれちゃんの言動について、その理由を考える。

最終の一文

⑦すみれちゃんの言動と自分を比べて、いちばん心に残ったところを書く。

⑨⑩すみれちゃんの言動と自分を比べて読後の感想を書き、交流する。

⑪学習を振り返る。

【対話的な学び】

自分の経験とつなげたり、挿絵や文などを手がかりに考えたりすることをくり返し行うことで、自分の思いや考えを言葉で表す。また、それを伝え合うことで、主人公の気持ちへの気づきを広げる。

【深い学び】

気づきをもとに自分の考えを振り返る。

おねえさんだから怒っちゃダメって、泣くのはダメって頭の中でぐるぐる思ってるよ。なんでかというと…

「おねえさん」だからやさしくしなきゃ、したいって思って許したんじゃないかな。だって…

【主体的な学び】

「自分と比べて」という視点を意識させ、「どうしてすみれちゃんは…」 「自分だったら…」 と考え、自分の感想を言葉で表す。

すみれちゃんが、かりんちゃんの絵を消しかけて、でも消さなかったところがえらいと思った。

「それで、じっと、ノートを見ていました。」のところで、どうしていいかわからない気持ちが伝わってきた。

【対話的な学び】

書いた感想を友だちと交流することで、一番心に残ったところが同じでも、理由や思ったことが違うことなどに気づく。

すみれちゃんと私は似ています。わたしも…。

すみれちゃんと私は似ていません。わたしは同じようなとき…。

【主体的な学び】

「ふりかえろう」や「たいせつ」を使ってこれまでの学習を振り返り、同世代の子が登場する物語を紹介して、読書意欲を持つ。

はじめて読んだけど、面白いなあ。同じシリーズのも読んでみよう。

自分の経験と結びつけながら、すみれちゃんの行動や会話の理由を想像している

【思】 発言・記述

すみれちゃんの言動と自分を比べたり重ねたりして、思ったことをまとめて感想を書いている。

【思】 記述

感想を聞き合い、多様な考えがあることに気づいている。

【思】 発言・観察